

第4回オーガニックカンファレンス/官民連携創出会議を開催

日本オーガニック会議（OCJ：井村辰二郎実行委員長）は、一般社団法人オーガニックフォーラムジャパン（OFJ）との共催で、10月3日～5日に第4回「オーガニックカンファレンス（JOC）」を開催します。JOCは、OFJが主催する第9回オーガニックライフスタイル EXPO（OLE@東京都立産業貿易センター浜松町館）にて同時開催されます。日本オーガニック会議（OCJ：2021年～）は持続可能な社会の創出を目指し、有機農業を中心に持続可能な農業やオーガニック市場の拡大を目的として、様々な事業者や消費者をつなげ情報交換や政策提言を行うプラットフォームです。<https://organiccongress.jp/>

本カンファレンスは、OCJ 実行委員会メンバーをはじめオーガニックに関する幅広いステークホルダーや専門家が、最新のトピックなどについて議論します。具体的なタイトルは以下の通りです。「食料・農業・農村基本計画“改定に向けた意見交換会”」「実はそんなに高くない！地元オーガニック野菜を使った給食のコスト分析」「オーガニックレストランシェフに聞く～オーガニック食材を調理するときのコツ～」「無添加とは何か？～無添加のパイオニアが語る無添加の基準」「地球沸騰化の時代にオーガニックコットンがなぜ必要？日本オーガニックコットン協会（JOCA）」。※「官民連携創出会議」他。

<https://ole.ofj.or.jp/semi-event.html>

■「官民連携創出会議」（10月5日）：“地球沸騰化”とも言われる昨今、気候変動の緩和や全国で危機に瀕している生物多様性の喪失の抑制に貢献できる有機農業や環境保全型農業の拡大は喫緊の課題です。

「官民連携創出会議」（2021年～）は、農水省・環境省等の行政機関と日本オーガニック会議に集う多様な民間メンバーが官民一体となってオーガニックの普及・拡大に向けて議論し、連携アクションを創出するための会議です。会議には、超党派の有機農業推進議員連盟の事務局長も参加予定です。

■オーガニックビレッジ連携会議 EAST：農水省の「みどり戦略」の“オーガニックビレッジ宣言”をして、地域ぐるみで有機農業の推進に取り組む自治体は、全国で124市町村を超えるなど順調に拡大しています。そのような自治体相互の情報共有と連携強化を目指し、今年の6月にOFJが主催・OCJの共催で「オーガニックビレッジ連携会議 WEST」を日本で初めて京都で開催。テーマは「ローカル&オーガニック」。関西近県の20自治体が参加。大きな成果がありました。10月にはOLE東京の会場で関東、東北、北陸の自治体が集う「オーガニックビレッジ連携会議 EAST」を日本で初めて開催します。

■第4回「オーガニックカンファレンス/官民連携創出会議」開催概要 <https://ole.ofj.or.jp/>

日時：2024年10月3日～10月5日 <https://ole.ofj.or.jp/semi-event.html>

場所：オーガニックライフスタイル EXPO 内：東京都産業貿易センター浜松町館 4階第3議室

【お問合せ先】日本オーガニック会議事務局

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-22-8 内外ビル 7F OFJ 内 担当：郡山

携帯:080-5184-2095 E-mail:masaya.koriyama@gmail.com 公式HP：<https://organiccongress.jp/>